



# かみせや

横浜市立上瀬谷小学校 学校だより

令和4年5月30日

6月号

上瀬谷小学校教育目標

学び合う子

認め合う子

鍛え合う子

## 豊かな環境と体験を通した学び

副校長 柴田 耕治

初夏を思わせるような日差しの中、まちには花々が咲いています。4月8日(金)から5月29日(日)まで「瀬谷オープンガーデン2022」が開催されました。オープンガーデンは、瀬谷区民が丹精込めて手入れした庭や花壇を公開し、自由に巡って楽しめるイベントとして、瀬谷区役所主催で2017年から行われているものです。

瀬谷オープンガーデンのマップには掲載されていませんが、上瀬谷小学校でも、いたるところで色とりどりの花々が咲き誇っています。手前みそではありますが、それはそれは見事なものです。



▲ 上瀬谷小の中庭の5月上旬の様子

季節の花々に囲まれた中庭で子どもたちが語らいながら学ぶ様子は、まさに楽園。平和そのものです。全方面を校舎に囲まれた中庭の様子は、なかなか地域の皆様にご覧いただけないので残念に

思います。このようなガーデニングを成功させるためには人材が欠かせません。また必要な知識・技術、そして想いというのは、並大抵のものではなく、上瀬谷小学校の美しい花園は決して当たり前にあるものではありません。今、それを実現させている人材そのものが、子どもたちにとって貴重な学習環境と言えます。子どもたちをはじめ多くの人で上瀬谷小学校の美しい花園のさらなる価値を見出し、今後の夢、持続可能な取組について考えられたら素敵なおことだと思います。

5月18日(水)・19日(木)、第5学年は愛川宿泊体験学習を行いました。コロナ禍の体験学習として、子どもたちはバスの中では会話を控え、食事は黙食するなど、感染防止対策の約束をしっかりと守り、安全に過ごすことができました。

宿舎は、男女合計4棟に分かれ、各棟では一部屋4人程度で6部屋に分かれ、それぞれの宿舎で共同生活を経験します。初めて宿舎で共同生活を行う中では、リーダーにとって「困ったこと」も起こります。リーダーが集まって話すと、困りごとが共通することが分かりました。

「じゃあ、この棟のルールを作って、みんなに伝えよう。」

困りごとは、自分たちの生活を安心できるものへ改善していこうとするきっかけとなりました。リーダー以外の子どもたちからも、進んで前向きな声掛けが聞かれるようになっていきました。今年の5年生は「みんなで協力し、支え合い、学習につなげよう！」をスローガンにして体験学習に臨み、様々な場面でそれを具現化していきました。



▲ 友達と協力して間伐を体験

「掃除ってさ、たいへんだけど、すっきりするよね。」

そんな言葉を交わしながら自分たちの生活した場所を清掃する姿から、この共同生活の充実感が伝わりました。

5月20日、政府は新型コロナウイルス対策の一部緩和を発表しました。日常を取り戻していく状況の中でも基本的な感染対策は心がけ、子どもたちの具体的な体験や対面のコミュニケーションが豊かなものになるよう、職員一同精一杯努めてまいります。引き続き、お力添えをいただきますよう、よろしくお願いいたします。